

指定管理者総合評価表

評価対象年度	平成 30 年度
--------	----------

施設名称	001福祉まちづくりセンター	所管課	社会福祉課
指定管理者名	社会福祉法人伊那市社会福祉協議会	施設区分	社会福祉施設
指定期間	H29.4.1 ~ R2.3.31	施設設置条例	伊那市福祉まちづくりセンター条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度(見込)
歳 入						
歳 出		11,661	12,676	12,835	13,115	13,414
実 支 出 額		11,661	12,676	12,835	13,115	13,414
指 定 管 理 者 収 支		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度(見込)
収入	指定管理料	11,661	12,676	12,835	13,115	13,414
	利用料等	2,401	2,795	2,577	2,737	2,668
	計(A)	14,062	15,471	15,412	15,852	16,082
支出	人件費	6,363	6,557	6,961	7,501	7,484
	事業費	6,602	7,708	7,271	7,152	835
	事務費	763	861	824	832	7,374
	計(B)	13,728	15,126	15,056	15,485	15,693
差引収支額(A)-(B)		334	345	356	367	389

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度(見込)
	利用者数	27,945	28,993	26,703	26,948	26,861
自主事業集客数						
(特記事項)						
福祉まちづくりセンターの利用については、利用回数、人数共例年並みの利用があった。						

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
職員配置	5	5
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
経理の方法、管理運営の安定性	4	4
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
施設管理	3	3
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<評価の理由>(指定管理者)		
利用目的を熟知した職員を配置。施設管理経費は引続き、エアコン温度管理や電力使用状況管理により経費削減に努めている。施設の老朽化により雨漏りが多所にあり、応急的な処置のみ実施。さわやか号の修理については未実施である。		
<評価の理由>(施設所管課)		
・専門性を備えた職員配置を行っており、福祉活動の拠点としての役割を担っている。 ・保守点検、清掃、警備など、必要な施設管理は問題なく行っている。		

2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
利用者サービス、事業内容	4	4
・サービス向上のための取り組みは適切か		
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか		
・利用者の満足度を得られているか		
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か		
・利用者とのトラブルは発生していないか		
・利用促進の取り組みは適切か		
・利用者の平等な利用の確保がされているか		
・使用許可や減免等の手続きが適切か		
・事業内容等に偏りはないか		
・自主事業の内容は適正か		
危機管理	4	4
・危機管理マニュアルなどが整備されているか		
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか		
・安全管理・安全対策は適切か		
・防犯・防災の対策、体制は適切か		
・事故発生時や非常時の対応は適切か		
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか		
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか		
地域連携	4	4
・地域の声を聞く体制は適切か		
・地域に貢献できる運営がされたか		
・他施設との連携が行われたか		
・地域雇用への配慮が行われたか		
<評価の理由>(指定管理者)		
災害時行動マニュアルを整備し職員に配布済。玄関入り口には意見箱を設置してニーズの把握に努めている。利用する皆様が平等に利用できるよう回数制限に理解をいただいている。年2回(日中、夜間)避難訓練を実施し、AED訓練も併せて行う。地区、地域社協の行事等に役職員が出席し、地域の声を聴く機会を大事にしている。		
<評価の理由>(施設所管課)		
・避難訓練を行うなど危機管理対策に努めている。 ・地域の要望等を聴くなかで、地域貢献に寄与した運営に努めている。		

3 評価点の平均

指定管理者	所管課
4.0	4.0

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	平成 30 年度
--------	----------

施設名称	002伊那市高遠町老人福祉センター	所管課	高遠市民福祉課
指定管理者名	一般財団法人伊那市振興公社	施設区分	社会福祉施設
指定期間	H29.4.1 ~ R4.3.31	施設設置条例	伊那市老人福祉センター等条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度(見込)
歳 入						
歳 出		2,147	2,268	2,283	2,322	2,134
実 支 出 額		2,147	2,268	2,283	2,322	2,134
指 定 管 理 者 収 支		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度(見込)
収入	指定管理料	2,147	2,268	2,283	2,322	2,134
	利用料等	64	65	65	75	67
	計(A)	2,211	2,333	2,348	2,397	2,201
支出	人件費	682	621	824	886	835
	事業費	997	1,079	1,341	1,045	1,209
	事務費	119	160	180	179	157
	計(B)	1,798	1,860	2,345	2,110	2,201
差引収支額(A)-(B)		413	473	3	287	0

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度(見込)
	利用者数	3,861	3,331	6,145	6,391	5,219
自主事業集客数 (特記事項)						

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
職員配置	3	3
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
経理の方法、管理運営の安定性	3	3
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
施設管理	3	3
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<評価の理由>(指定管理者)		
施設管理:管理人が不在の為、利用者に不便をかけた、修繕箇所の発見が遅くなる。		
<評価の理由>(施設所管課)		
同上		

2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
利用者サービス、事業内容	3	3
・サービス向上のための取り組みは適切か		
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか		
・利用者の満足度を得られているか		
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か		
・利用者とのトラブルは発生していないか		
・利用促進の取り組みは適切か		
・利用者の平等な利用の確保がされているか		
・使用許可や減免等の手続きが適切か		
・事業内容等に偏りはないか		
・自主事業の内容は適正か		
危機管理	2	2
・危機管理マニュアルなどが整備されているか		
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか		
・安全管理・安全対策は適切か		
・防犯・防災の対策、体制は適切か		
・事故発生時や非常時の対応は適切か		
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか		
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか		
地域連携	3	3
・地域の声を聞く体制は適切か		
・地域に貢献できる運営がされたか		
・他施設との連携が行われたか		
・地域雇用への配慮が行われたか		
<評価の理由> (指定管理者)		
危機管理: 管理人不在の為、非常時の対応が心配。機器類の故障が発生した場合の対応が遅れてしまう。		
<評価の理由> (施設所管課)		
同上		

3 評価点の平均

指定管理者	所管課
2.8	2.8

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	平成 30 年度
--------	----------

施設名称	004デイサービスセンター春富ふくじゅ園	所管課	社会福祉課
指定管理者名	社会福祉法人伊那市社会福祉協議会	施設区分	社会福祉施設
指定期間	H29.4.1 ~ R2.3.31	施設設置条例	伊那市デイサービスセンター条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度(見込)
歳 入						
歳 出						
実 支 出 額		0	0	0	0	0
指 定 管 理 者 収 支		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度(見込)
収入	指定管理料	0	0	0	0	0
	利用料等	50,859	44,890	44,830	48,586	55,826
	計(A)	50,859	44,890	44,830	48,586	55,826
支出	人件費	27,166	28,688	30,497	32,827	34,671
	事業費	16,639	17,071	8,547	9,316	9,235
	事務費	3,801	3,775	7,535	9,755	14,458
	計(B)	47,606	49,534	46,579	51,898	58,364
差引収支額(A)-(B)		3,253	-4,644	-1,749	-3,312	-2,538

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度(見込)
	利用者数	5,976	5,911	5,465	5,822	6,220
自主事業集客数						
(特記事項)						
利用者延べ人数						

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
職員配置	5	4
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
経理の方法、管理運営の安定性	3	3
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
施設管理	4	4
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<評価の理由>(指定管理者)		
・当初より施設利用負担金は免除され、経営改善にも取り組んだが、収支を黒字化するに至らなかった。		
<評価の理由>(施設所管課)		
・職員研修等を行い、サービス向上に努めている。		
・施設の点検を行うなど施設管理を適切に実施している。		

2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
利用者サービス、事業内容	4	3
・サービス向上のための取り組みは適切か		
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか		
・利用者の満足度を得られているか		
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か		
・利用者とのトラブルは発生していないか		
・利用促進の取り組みは適切か		
・利用者の平等な利用の確保がされているか		
・使用許可や減免等の手続きが適切か		
・事業内容等に偏りはないか		
・自主事業の内容は適正か		
危機管理	4	4
・危機管理マニュアルなどが整備されているか		
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか		
・安全管理・安全対策は適切か		
・防犯・防災の対策、体制は適切か		
・事故発生時や非常時の対応は適切か		
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか		
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか		
地域連携	4	4
・地域の声を聞く体制は適切か		
・地域に貢献できる運営がされたか		
・他施設との連携が行われたか		
・地域雇用への配慮が行われたか		
<評価の理由> (指定管理者)		
・地域交流スペースの活用は十分でなかったが、夏祭りへはご利用者のご家族や地域住民等、多くの来場者があり、事業所のPRができた。		
<評価の理由> (施設所管課)		
避難訓練を行うなど日頃から危機管理対策に努めている。		

3 評価点の平均

指定管理者	所管課
4.0	3.7

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	平成 30 年度
--------	----------

施設名称	005長谷デイサービスセンター	所管課	社会福祉課
指定管理者名	社会福祉法人伊那市社会福祉協議会	施設区分	社会福祉施設
指定期間	H29.4.1 ~ R2.3.31	施設設置条例	伊那市デイサービスセンター条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度(見込)
歳 入		2,246				
歳 出			706			
実 支 出 額		-2,246	706	0	0	0
指 定 管 理 者 収 支		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度(見込)
収入	指定管理料	0	0	0	0	0
	利用料等	33,960	31,076	26,793	31,445	37,204
	計(A)	33,960	31,076	26,793	31,445	37,204
支出	人件費	21,391	27,151	26,713	27,307	26,526
	事業費	7,995	5,955	4,006	4,274	4,614
	事務費	2,760	3,094	2,086	2,553	5,716
	計(B)	32,146	36,200	32,805	34,134	36,856
差引収支額(A)-(B)		1,814	-5,124	-6,012	-2,689	348

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度(見込)
	利用者数	3,557	3,505	2,952	3,270	3,722
自主事業集客数						
(特記事項) ・H30年度実施事業・・地域密着型通所介護(定員18名)、第1号通所介護、基準該当障害者生活介護 延べ人数						

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
職員配置	5	4
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
経理の方法、管理運営の安定性	3	3
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
施設管理	4	4
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<評価の理由>(指定管理者)		
・経費の削減に努め、赤字は圧縮したが、収支を黒字化するに至らなかった。		
・雨漏りがあるが、屋根全体の防水シートの劣化によるもので、大規模修繕が必要な状態である。		
<評価の理由>(施設所管課)		
・職員研修等を行い、サービス向上に努めている。		
・施設の点検を行うなど施設管理を適切に実施している。		

2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
利用者サービス、事業内容	4	4
・サービス向上のための取り組みは適切か		
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか		
・利用者の満足度を得られているか		
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か		
・利用者とのトラブルは発生していないか		
・利用促進の取り組みは適切か		
・利用者の平等な利用の確保がされているか		
・使用許可や減免等の手続きが適切か		
・事業内容等に偏りはないか		
・自主事業の内容は適正か		
危機管理	4	4
・危機管理マニュアルなどが整備されているか		
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか		
・安全管理・安全対策は適切か		
・防犯・防災の対策、体制は適切か		
・事故発生時や非常時の対応は適切か		
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか		
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか		
地域連携	4	4
・地域の声を聞く体制は適切か		
・地域に貢献できる運営がされたか		
・他施設との連携が行われたか		
・地域雇用への配慮が行われたか		
<評価の理由> (指定管理者)		
<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議を開催し、ご利用者やご家族、地域関係者との連携を強化し、経営改善に生かした。 ・学校や保育園へ交流の働きかけを行い、ボランティアの受け入れも積極的に行った。 ・地区との合同の避難訓練を実施し、地区住民の施設への関心を高めた。 		
<評価の理由> (施設所管課)		
<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練を行うなど日頃から危機管理対策に努めている。 ・地域との連携が十分にできている。 		

3 評価点の平均

指定管理者	所管課
4.0	3.8

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	平成 30 年度
--------	----------

施設名称	006高齢者生活福祉センターくつろぎの家	所管課	高遠市民福祉課
指定管理者名	社会福祉法人伊那市社会福祉協議会	施設区分	社会福祉施設
指定期間	H29.4.1 ~ R2.3.31	施設設置条例	伊那市高齢者生活福祉センター条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度(見込)
歳 入		5,512	0	0	0	0
歳 出		7,494	7,881	7,868	8,000	8,417
実 支 出 額		1,982	7,881	7,868	8,000	8,417
指 定 管 理 者 収 支		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度(見込)
収入	指定管理料	6,686	7,445	7,868	8,000	8,417
	利用料等	48,693	41,668	35,755	37,400	36,705
	計(A)	55,379	49,113	43,623	45,400	45,122
支出	人件費	39,868	34,897	36,192	37,466	40,038
	事業費	17,923	11,604	7,555	7,452	8,023
	事務費	3,764	3,310	4,177	4,349	4,906
	計(B)	61,555	49,811	47,924	49,267	52,967
差引収支額(A)-(B)		-6,176	-698	-4,301	-3,867	-7,845

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度(見込)
	利用者数	4,653	4,603	4,288	4,233	3,922
自主事業集客数	3,492	3,359	3,867	3,650		
(特記事項)						
・H30年度実施事業・・地域密着型通所介護(定員18名)、第1号通所介護、基準該当障害者生活介護 ・「自主事業集客数」欄の数字は居住部門の延べ入居日数						

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
職員配置	5	4
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
経理の方法、管理運営の安定性	3	3
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
施設管理	4	4
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<評価の理由>(指定管理者)		
・デイサービス部門で施設利用負担金の免除を受け、経費削減等にも努めたが、利用率が改善せず、収支は大幅な赤字を計上した。		
<評価の理由>(施設所管課)		

2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
利用者サービス、事業内容	4	4
・サービス向上のための取り組みは適切か		
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか		
・利用者の満足度を得られているか		
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か		
・利用者とのトラブルは発生していないか		
・利用促進の取り組みは適切か		
・利用者の平等な利用の確保がされているか		
・使用許可や減免等の手続きが適切か		
・事業内容等に偏りはないか		
・自主事業の内容は適正か		
危機管理	4	4
・危機管理マニュアルなどが整備されているか		
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか		
・安全管理・安全対策は適切か		
・防犯・防災の対策、体制は適切か		
・事故発生時や非常時の対応は適切か		
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか		
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか		
地域連携	4	4
・地域の声を聞く体制は適切か		
・地域に貢献できる運営がされたか		
・他施設との連携が行われたか		
・地域雇用への配慮が行われたか		
<評価の理由> (指定管理者) ・加算算定に向け、機能訓練プログラムの実施に取り組んだ。 ・運営推進会議を開催し、ご利用者やご家族、地域関係者との連携を強化し、経営改善に生かした。 ・地区との合同の避難訓練を実施し、地区住民の施設への来訪も積極的に呼びかけた。		
<評価の理由> (施設所管課) ・避難訓練を行うなど日頃から危機管理対策に努めている。 ・地域との連携が十分にできている。		

3 評価点の平均

指定管理者	所管課
4.0	3.8

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	平成 30 年度
--------	----------

施設名称	007長谷高齢者専用住宅	所管課	社会福祉課
指定管理者名	社会福祉法人伊那市社会福祉協議会	施設区分	社会福祉施設
指定期間	H29.4.1 ~ R2.3.31	施設設置条例	伊那市高齢者専用住宅条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度(見込)
歳 入			2,200			
歳 出			2,236			
実 支 出 額		0	36	0	0	0
指 定 管 理 者 収 支		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度(見込)
収入	指定管理料	0	0	0	0	0
	利用料等	1,646	1,724	1,436	1,453	1,682
	計(A)	1,646	1,724	1,436	1,453	1,682
支出	人件費	1,569	0	2,792	1,267	1,595
	事業費	60	33	317	177	80
	事務費	17	9	9	9	9
	計(B)	1,646	42	3,118	1,453	1,684
差引収支額(A)-(B)		0	1,682	-1,682	0	-2

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度(見込)
	利用者数					
自主事業集客数		3,271	2,786	2,875	3,282	3,134
(特記事項)						
・「自主事業集客数」欄の数字は居住部門の延べ入居日数						

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
職員配置	4	4
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
経理の方法、管理運営の安定性	4	4
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
施設管理	4	4
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<評価の理由>(指定管理者)		
・入居者への対応は障害者多機能型事業所さくらの家の職員が行っている。		
<評価の理由>(施設所管課)		
・施設の点検を行うなど施設管理を適切に実施している。		

2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
利用者サービス、事業内容	3	3
・サービス向上のための取り組みは適切か		
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか		
・利用者の満足度を得られているか		
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か		
・利用者とのトラブルは発生していないか		
・利用促進の取り組みは適切か		
・利用者の平等な利用の確保がされているか		
・使用許可や減免等の手続きが適切か		
・事業内容等に偏りはないか		
・自主事業の内容は適正か		
危機管理	3	3
・危機管理マニュアルなどが整備されているか		
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか		
・安全管理・安全対策は適切か		
・防犯・防災の対策、体制は適切か		
・事故発生時や非常時の対応は適切か		
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか		
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか		
地域連携	4	4
・地域の声を聞く体制は適切か		
・地域に貢献できる運営がされたか		
・他施設との連携が行われたか		
・地域雇用への配慮が行われたか		
<評価の理由> (指定管理者)		
<ul style="list-style-type: none"> ・休日・夜間の緊急時等の対応は専用電話にて連絡を受ける体制としている。 ・地区との合同の避難訓練を実施し、地区住民の施設・入居者への関心を高めた。 		
<評価の理由> (施設所管課)		
<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練を行うなど日頃から危機管理対策に努めている。 		

3 評価点の平均

指定管理者	所管課
3.7	3.7

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。